2001年度 学位論文紹介

大阪大学大学院工学研究科地球総合工学専攻 修士論文 2002.3

柴山健一 熱帯海洋域における海面水温と雲の被 覆率との相関に関する研究

森脇嘉一 太平洋赤道海域における積雲対流活動 の活発・抑制期の日変化

岡山大学大学院自然科学研究科システム科学専攻 博士論文(論文博士) 2001.3

水間満郎 西日本地域海陸風の総観的研究 岡山大学大学院自然科学研究科地球科学専攻 修士論文 2002.3

上甲 実 チベット高原における大気境界層の日 変化・季節変化の研究

白鳥 勇 事例解析によるやまじ風の構造に関す る研究

中西彩子 西太平洋赤道海域における大気境界層 構造と大気-海洋相互作用の研究

岡山大学大学院自然科学研究科地球・環境システム科 学専攻

博士論文(論文博士) 2001.9

馬 耀明 Parametarization of Land Surface
Heat Flux Densities over Inhomogeneous Landscape by Combining Satellite Remote Sensing with
Field Observations

(衛星リモートセンシングと野外観測 を結合した複雑地表面上での地表面熱 輸送量のパラメータ化)

鹿児島大学大学院教育学研究科理科教育専攻

修士論文 2001.3

岩崎亮治 気象衛星 NOAA および GMS-5による 黄砂の検出と移流・拡散の検討

修士論文 2002.3

小山田 恵 黄砂エアロゾルと三宅島噴煙の気象衛 星データによる研究

九州大学大学院総合理工学府大気海洋環境システム学 専攻

修士論文 2002.3

佐竹晋輔 地域気象・物質輸送モデルによる東ア ジア域の対流圏エアロゾル地域分布と その輸送機構の研究 京都大学大学院情報学研究科通信情報システム専攻 博士論文 2002.3

浜津享助 Development of Doppler Radars for Studying Aviation Weather in Ter-

minal Area

(ターミナルエリアの航空気象研究のためのドップラーレーダーに関する開

発的研究)

古本淳一 Observation of Turbulence Echo Characteristics and Humidity Profiles with the MU Radar-RASS (MU レーダー・RASS による乱流特 性および水蒸気プロファイルの観測)

修士論文 2002.3

石原卓治 赤道大気レーダー観測支援ソフトウェ アの開発とシステム評価に関する研究

植松明久 An Observational Study on Fogs at Kushiro with a Millimeter-Wave Doppler Radar

(ミリ波ドップラーレーダーによる釧路における霧の観測的研究)

京都大学大学院理学研究科地球惑星科学専攻

博士論文 2002.1

大橋唯太 都市化が京阪地域における局地風循環 の動態・構造に及ぼす影響

博士論文 2002.3

水田 亮 南半球冬季成層圏極域でのカオス的移 流による輸送・混合過程

修士論文 2002.3

秋庭清香 2次元非静力学モデルによる水平対流 の性質に関する数値実験

奥 勇一郎 人工衛星を用いたチベット高原の地表 面温度の算出

奥村晃治 タイにおける陸上降水日変化の地域差 とそのメカニズムについての解析

梶野瑞王 東アジアにおける対流圏エアロゾルの 挙動〜化学組成及び空間分布の観測と 数値モデル〜

小山高弘 山越え気流の解析(峰,谷の効果) 杉本憲彦 f 平面浅水方程式系におけるジェット

流の不安定に対する数値実験

西澤誠也 対流圏環状変動における地形の役割

慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科

修士論文 2000.9

山本桂香 気候変動に伴う影響検出に関する研究

一日本における影響の検出

東京大学大学院数理科学研究科数理科学専攻

博士論文 2002.3

豊田英司 赤道暖水域に対する熱帯大気循環のパ

ターン形成過程:水惑星アンサンブル

実験による研究

東京大学大学院理学系研究科地球惑星科学専攻

博士論文 2001.9

末吉哲雄 A Study on the Response of the

Permafrost Layer to Climate Change (気候変動に対する永久凍土層の応答

に関する研究)

高木征弘 Thermal Tides and Topographic

Waves in the Atmosphere of Venus

(金星大気における熱潮汐波と山岳波)

竹村俊彦 A Study on Aerosol Distributions

and Optical Properties with a Global Climate Model

(全球気候モデルを用いたエアロゾル

分布と光学特性に関する研究)

博士論文(論文博士) 2002.1

中島 孝 Development of a Comprehensive

Analysis System for Satellite Measurement of the Cloud Microphysical

Properties

(衛星観測による雲微物理特性推定の

ための解析システムに関する研究)

博士論文 2002.1

木村俊義 衛星受信赤外放射スペクトルに含まれ

る地球放射収支情報に関する研究

博士論文(論文博士) 2002.3

竹川暢之 Effects of Biomass Burning on

Atmospheric Chemistry over Aus-

tralia

(オーストラリアにおけるバイオマス

燃焼の大気化学効果)

博士論文 2002.3

井口博貴 Experimental Research on Vegeta-

tion Changes due to Climate Warming at a High Mountain, Central

Iapan

(日本中部山岳の高山における実験的

温暖化による植生変化の研究)

小倉知夫 The Mechanisms Which Control the

Sea Ice Distribution: Influence of

Sea Ice Dynamics

(海氷分布の決定メカニズムに関する

研究:海氷力学過程の及ぼす影響)

齋藤冬樹

Development of a Three Dimensional Ice Sheet Model for Numeri-

cal Studies of Antarctic and Green-

land Ice Sheet

(三次元氷床モデルの構築と南極およ

び Greenland 氷床に関する数値実験)

高谷康太郎

Amplification Mechanisms and Variations of the Siberian High: Interac-

tion of Stationary Rossby Waves

with Surface Baroclinicity

(シベリア高気圧の増幅過程と変動:

定常ロスビー波と地表傾圧性との相互

作用)

長澤真樹

Spatial Distribution of the Internal

Wave Energy Available for Deep

Water Mixing in the North Pacific

(北太平洋深層での拡散混合過程に供

給される内部波エネルギーの空間分布 に関する研究)

修士論文 2002.3

石川善徳 東南アジアにおけるバイオマス燃焼の

大気化学への影響評価~TRACE-P

航空機観測データ解析~

内島仁志 大気重力波による大気光強度変調シ

ミュレーション

金井秀元 集中豪雨をもたらす温帯低気圧とその

メソスケール構造に関する研究

木村春菜 The Role of Ocean on Planetary

Climate: An Implication for

Ancient-Mars

(惑星の気候における海洋の影響:古

火星への応用)

三瓶岳昭 冬季北太平洋ストームトラック活動の

年々変動と西風ジェットの変動

長島佳菜 日本海堆積物の粒度分析に基づく過去

15万年間の東アジアモンスーン変動の

復元

中元美和 太陽活動11年周期変動と気候変動との

関係

西井和晃 Rossby Wave Packets in the Lower

Stratosphere of the Southern Hemisphere: A Case Study for Late Win-

ter of 1997

(南半球下部成層圏におけるロスビー 波束について:1997年晩冬の事例解 析)

橋本尚久 火星 GCM を用いた極冠シミュレーション

宮坂貴文 北半球の亜熱帯高気圧と対流圏プラネ

結城陽介 激しい降雹と突風をもたらす積乱雲の 構造に関する研究

吉田 優 熱雷の予報可能性に関する研究

東北大学大学院理学研究科地球物理学専攻

博士論文(論文博士) 2002.3

菅原広史 Heat Exchange between Urban Structures and the Atmospheric Boundary Layer

(都市構造物と大気境界層の熱交換)

修士論文 2002.3

清水口咲子 大気大循環モデルを用いた成層圏にお

ける渦位帯状平均場の季節変動に関す

る研究

中村織雄 植生が地上気温の全球分布に与える影

響について

原 朋憲 数値実験を用いた清川だしの発生機構

に関する研究

富山大学大学院教育学研究科教科教育専攻理科教育専修

修士論文 2001.3

木下正博 富山湾における蜃気楼の研究とその教

材化

名古屋大学大学院理学研究科素粒子宇宙物理学専攻

博士論文 2002.3

入江仁士 Redistribution of Reactive Nitrogen

in the Arctic Stratosphere

(北極成層圏における反応性窒素酸化

物の再分配)

名古屋大学大学院理学研究科地球惑星理学専攻

修士論文 2000.3

市井和仁 Simulation of Interannual and Sea-

sonal Carbon Cycle Variations Using

Remote Sensing Data.

(リモートセンシングデータを用いた

炭素サイクルの経年変動・季節変動の

シミュレーション)

修士論文 2001.3

松井洋平 Analysis of the Global Warming

System by Four Spheres Cycles of Energy and Mass (4-SCEM) Model. (四圏炭素・エネルギー循環モデルによ

る地球温暖化システムの解析)

博士論文 2002.3

市井和仁 Future Global Carbon Cycle and

Climate Simulation: Analysis from Earth Observation Satellite Data and a Simple Carbon and Energy

Cycle Coupled Model

(炭素循環・気候の将来シミュレーション:地球観測衛星データとシンプル炭素・エネルギー循環結合モデルによる

解析)

修士論文 2002.3

大東忠保 海岸付近に停滞する降雪システムの構

造と維持過程

川畑 玲 Numerical Study on the Roles of

Land Surface Evapotranspiration in Atmospheric Water Circulation in

the Meiyu Season over East Asia 野哲也 夏季に山地と平野の境界で発達した積

佐野哲也 夏季に山地と平野の境界で発達した積 乱雲の内部構造

嶋 亮太郎 大阪湾上で観測されたマイクロバース

トの力学的特性

高松尚子 日本海寒帯気団収束帯上の帯状雲とそ

の南端に発生した渦状擾乱の3次元構

造について

向井俊和 A Model Simulation of CO₂ Trans-

port in the Ocean: The Newly Determined Parameters for YOLDA

Model

(海洋における CO₂輸送のモデルシ ミュレーション:YOLDA モデルの ための新規パラメータの決定)

防衛大学校地球環境科学(地球宇宙科学)専攻

修士論文(学位授与機構より) 2001.9

稲富成子 東京都心周辺で発生・発達する夏季積

乱雲の観測的研究

上野洋介 冬季対流雲からもたらされる突風の

ドップラーレーダー観測

上村暁寛 相模湾におけるマイクロ波伝搬の観測

的研究

栗田智哉 静力学方程式を用いた地域平均降水量

の推定方法に関する研究

谷坂忠俊 準地衡流方程式を用いた流入流出モデ

ルによるオホーツク海西部の海流分布

に関する数値的考察

法政大学大学院人文科学研究科地理学専攻

修士論文 2002.3

伊藤あゆみ 伊豆諸島地域に発生する突風現象につ

いて

三瓶達成 北太平洋西部地域の冬季気候経年変化

の特徴

渡辺伸也 九州地方における台風通過時の風の出

現特性

北海道大学大学院地球環境科学研究科大気海洋圏環境 科学専攻

博士論文 2001.6

荒波一史 Dimethylsulfide in the Northern

North Pacific

(北部北太平洋における硫化ジメチル)

博士論文 2001.9

猪上 淳 Development of Clouds and Air

Mass Transformation Processes over the Marginal Ice Zone of the

Sea of Okhotsk

(オホーツク海の氷縁域における雲の

発生と気団変質過程)

Thoppil Prasad Gouri

Formation and Seasonal Spreading

of Water Masses in the Arabian Sea Based on Data Analysis and Model-

ing

(アラビア海における水塊形成と季節

進行に関するデータ解析・モデル研究)

二橋創平 Melting Processes of the Antarctic

Sea Ice: Importance of Heat Input

through Open Water

(南極海における海氷融解過程:海水

面から入る熱の重要性)

橋爪 寛 The Influence of Tropical Instability

Wave-induced Sea Surface Temperature Variability on Atmospheric Boundary Layer: Satellite Data and

In-situ Sonde Data Analysis

(東部赤道太平洋における海面水温偏

差が大気境界層に与える影響に関する 衛星データ及びゾンデ観測データを用

いた研究)

初鹿宏壮 Observational and Modeling Studies

on the Three Dimensional Structure of the Tropical Tropopause and Its

Interannual Variation

(熱帯対流圏界面の3次元的な構造と

その年々変動についての観測およびモ

デルによる研究)

山本美千代 Formation of the Okhotsk Sea Intermediate Water Clarified with Chemi-

cal Tracers

(化学トレーサーによるオホーツク海

中層水形成過程の解明)

博士論文 2001.12

斉藤拓也 Stable Carbon Isotopic Composition

of Volatile Hydrocarbons as Tracer for Chemical Reaction in the Marine

ioi Giioiiiiodi Itodob

Atmosphere

(海洋大気における化学反応トレー

サーとしての揮発性炭化水素の炭素安

定同位体比)

庭野将徳 Seasonal and QBO Variations of the

Mean Meridional Circulation in the Equatorial Lower Stratosphere as

Inferred from UARS HALOE Trace

Gas Data

(上層大気観測衛星 (URAS) 搭載のハ

ロゲン掩蔽観測装置 (HALOE) による

大気微量成分データから推測された赤

道下部成層圏における平均子午面循環

の季節変動および準2年周期振動 (QBO))

藤井賢彦 A Marine Ecosystem Modeling

Applied to the Subarctic Time Series 研究 台風域内の対流性雲の日変化 上延 史 Observation 異なる放電活動を示した雷雲間のレー 大石英子 (亜寒帯観測定点における海洋生態系 ダーエコー構造の違い に関するモデリング) 亜熱帯対流圏における水蒸気変動 Meridional Transport of the North 大島和裕 吉成浩志 日本海北西部に分布する低塩分表層水 Pacific Intermediate Water across 太田典伸 に関する研究 37°N Line based on the Objective 北極海内に形成される層雲の3次元構 Analysis of Lowered Acoustic Dop-尾関竜彦 pler Current Profiler Data 浩 モンスーン期におけるインドの降水の 小畑滋郎 (LADCP データの客観解析に基づく 37°N 線を横切る北太平洋中層水の南 海洋表層における DMS 生成過程 笠松伸江 北流量) オホーツク海高気圧に及ぼす層雲の影 萱場瓦起 博士論文(論文博士) 2002.3 荒巻能史 Study on Seawater Circulation in the 陸上生態系モデルによる炭素循環の再 Western North Pacific and Its Mar-加山 斉 現 ginal Sea in the Viewpoint of Distri-CFCs による日本海水循環に関する研 河田健太郎 bution of Radiocarbon in Seawater (海水中の放射性炭素分布から見た西 亜熱帯北太平洋西部のオゾン極小につ 部北太平洋とその縁辺海の海水循環に 韓 建字 いて 関する研究) 久保田 圭 マルチセルタイプの対流雲内の気流構 博士論文 2002.3 造と降水効率 青木一真 Characteristics of Temporal Varia-相模湾深海底の表層堆積物に含まれる 佐藤奏衣 tion of Aerosol Optical Properties Revealed by the Long-term Mea-脂肪酸の時系列変化 東アジアにおける風送塵・風成土の化 佐藤悠介 surements of Solar Aureole (長期間の太陽周辺光の地上観測から 学的研究 チャンバー法による森林土壌からの二 明らかにしたエアロゾルの光学的特性 佐藤洋介 酸化炭素放出量の時空間的変動 の時間変動) 北西部北太平洋堆積物における陸起源 ラドン-222とラジウム-226を用いた海 重光雅仁 川端一史 成分および生物起源成分の氷期一間氷 水流動と気体交換に関する研究 期間変動 古海洋復元プロキシーとなる堆積物中 佐藤昌泰 東樺太海流に関する数値的研究 金属成分に関する研究 嶋田陽一 西部北太平洋表面水 fCO2の微細分布 杉浦 琴 Numerical Study of Eastern Bound-須股 浩 ary Ventilation and Its Effects on the の解析 赤道対流圏界面付近にみられるケルビ Mid-latitude Ocean Circulation 鈴木順子 ン波活動性の時空間変動 (東岸からのベンチレーションとその 津軽海峡流出水の挙動について 亮 中緯度海洋循環に及ぼす影響の数値的 角 SHADOZ オゾンゾンデデータを用い 高島久洋 研究) た熱帯上部対流圏オゾン分布に関する The Effect of Bubbles on the Air-sea 中山典子 研究 Gas Exchange 東京湾から外洋へ移動する粒子量を支 (大気海洋間の気体交換における泡の 高橋伸元 配する要因 効果) 宗谷暖流の冬季の流速変動 竹山洋平 修士論文 2002.3 田中伸一 クロロフルオロカーボン類による海洋 相澤 晃 日本海における生物生産の季節変動の

	表層での気体交換過程の研究-気体交		生環境と要因
	換におよぼす気泡の効果―	博士論文 200	02.3
近本喜光	熱帯太平洋海面水温変動に対する大西	橋本明弘	Study on the Relationship between
	洋大気海洋結合系の応答		Raindrop Size Distribution and Pre-
時長宏樹	インド洋ダイポール現象と熱帯太平洋		cipitation Cloud
	大気海洋変動との季節的な関係		(雨滴粒径分布と降水雲との関係に関
都田麻梨	オホーツク海における溶存態および懸		する研究)
	濁態有機炭素の空間分布	修士論文 200	2.3
中澤留威	ブロッキングの形成機構に関する数値	小杉田圭之	火星大気の散乱温室効果:&-エディ
	的研究		ントン近似および二方向近似による検
中田健嗣	南極海における融解から結氷に至る海		討
	氷-海洋カップリング過程	鈴木健史	ヒートパルス法による流域蒸散量の評
長濱則夫	発生初期の筋雲形態とその変化に及ぼ		価
	す要因	鈴木智彦	Intercomparison among Smoothed
橋谷英介	熱収支から見たオホーツク海の海氷変		Periodgram, Global Wavelet Spec-
	動		trum, and Singular Spectrum Analy-
畠中準裕	モンゴル,シベリア域の海面気圧の		sis for Periodic Signal Detection of
	年々変動とテレコネクション		Univariate Time Series
藤本琢磨	北太平洋亜寒帯域北緯47°ラインにお	諏訪勝哉	冷却の強化に対する日本海の応答
	ける溶存無機炭素の炭素安定同位体比	高山歌織	火星大気-極冠システムの一次元エネ
	δ ¹³ C の分布		ルギーバランスモデルについて
前田亘宏	西部北太平洋における生物起源粒子フ	坪田敦緒	北海道西方海上の渦列エコーの発生・
	ラックスの季節変動		発達過程
本木 敦	小スケールの風の場によってβ平面	中野渡拓也	冬季における全球降水量の20年変動
	上に生じる海流とその安定性について	原山洋平	大型望遠鏡を用いた木星可視オーロラ
森田 格	チベット高原における水蒸気の収支と		のイメージング
	変動要因	平山賢太	氷河流域における融解流出機構―アラ
山口裕康	WOCE の P2線における地球化学諸量		スカ・ガルカナ氷河―
	の南北フラックス	本間 晃	飛行機雲の偏波ライダー観測
遊佐 稔	海面水温アノマリの年々変動と再帰過	前田 厚	COADS と神戸コレクション2001 Edi-
	程の関連性		tion を用いた高解像度全球海表面水
吉原華子	日本海沿岸に形成された海岸に平行な		温偏差格子データの作成
	降雪バンドの発達過程	村田泰洋	氷床流動の構成方程式依存性に関する
北海道大学大学	学院理学研究科地球惑星科学専攻		数值的研究
修士論文 200	00.3		
吉田 聡	日本付近で急激に発達する低気圧の発		

124